

令和3年度 災害時受援ガイドライン研修実施要領  
～広域自然災害発生時における災害支援ナース受援ガイドライン活用研修～

1. 目的

発災後、医療機関は各々の役割機能を継続することが求められる。自施設の職員だけでは業務継続が困難になることが予測されるため、多様な支援者を受け入れる「受援ガイドライン」の理解と活用方法について学び、自施設の取り組みに繋げる。

2. 背景

自然災害における甚大な被害が頻発する中、災害支援ナースの活躍する機会が増えている。その一方で、災害支援ナースを受け入れる施設等においては、より円滑で効果的な支援が受けられるよう「受援体制」について、日ごろから検討、準備しておくことが必要との認識が高まっている。

このような中、高知県では、災害支援ナースとともに地域災害支援ナースが自施設以外で活動することが想定されることから、平成30年度に災害看護委員会において受援ガイドラインを作成した。

この受援ガイドラインについて周知し、各施設における受援についての検討や受援マニュアル作成を推進する。

3. 実施方法

- 1)日時・場所・定員は別表災害看護研修計画一覧を参照
- 2)対象者:看護管理者、管理的立場にある者、災害リーダー等(会員・非会員を問わない)
- 3)募集人員:30名
- 4)受講料:資料代として一律 500 円

地区支部と協力して開催する災害看護研修(午前)と同日(午後)に開催します。

4. 申し込み方法

一般研修申込書に必要事項を記載の上、応募期間(該当研修開催月の2か月前にあたる月の1日から20日)の間に下記あてに申し込んでください。

5. 連絡先・申込先

〒780-8066

高知市朝倉己 825 番地 5 公益社団法人高知県看護協会

災害看護担当者 あて

TEL : 088-844-0678

FAX : 088-844-0053